

動画
配信

高齢者の特徴と コミュニケーションの取り方

高齢になると、脳卒中等による失語症や構音障害以外の要因でもコミュニケーションに障害が出てきます。例えば、聴覚障害、音声障害（老人性声帯）、うつ状態、認知症などです。この講座でこれらの要因の特徴を理解して、高齢者と上手にコミュニケーションを取れるようになりますようにしましょう！

配信期間	2024年 4月1日（月）～ 4月7日（日）
視聴時間	約1時間
対象	愛媛県民一般（介護職等専門職の方も受講できます。）
実費	無料
講師	愛媛県立中央病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 三瀬 和人先生
申込方法	ホームページから
受付締切	2024年 3月25日（月）まで受付



大学で履修した言語学の講義をきっかけに人間の言葉の獲得と喪失の過程に興味を持ち、大学卒業後、愛媛十全医療学院言語聴覚学科に進学。現在は愛媛県立中央病院で言語聴覚士として勤務しています。比較的学ぶことが好き（大好きとは言いませんが…）で、社会人学生として大学院にも進学しました。愛媛県言語聴覚士会では、失語症者向け意思疎通支援事業の担当として、「失語症の方が住みやすい愛媛県」になるように、微力ではありますが、活動を続けています。趣味は家族と四季折々の果物狩りに出かけることです。



“ みんなで学ぼう介護のいろは ”

＜お問い合わせ先＞
愛媛県在宅介護研修センター（愛称：愛ケア）
〒791-0122 松山市末町甲9番地1
TEL：089-914-0721 FAX：089-914-0732

（ホームページ）<https://ehime-zaitakukaigo.com/>



- * 受付締切後、IDとパスワードをメールで送付いたします。メールが受信できるよう「ehime-zaitakukaigo.com」のドメインをあらかじめ登録してください。
- * 受付状況についてお知りになりたい方は、当センターまでお問い合わせ下さい。
- * 受講申込フォームにご記入いただいた個人情報は、当センターが責任を持って管理いたします。